

夏季体育大会弓道競技

2年生が女子個人3位入賞、女子団体は惜しくもA,B両チーム4位

7月23、24日の2日間、小瀬武道館で夏季体育大会弓道競技が行われました。この大会はコロナウイルスの関係で、5月の県高校総体兼関東大会県予選、6月のインターハイ県予選に加え、6月の関東大会、8月のインターハイも全て中止となったことを受け、3年生の区切りとなる大会とすべく計画されました。

一高の3年生は、すでに部内の卒部式を終え、受験勉強にシフトしていますが、多くの学校の3年生が参加しました。一高はオール2年生で出場しました。密を避けるため、23日は男子、24日は女子のみの試合を行いました。

男子は2年生が2名しかいないため、3人立ちのチームが組めない状態で、結果を残すことはできませんでしたが、新人戦は1年生も加えて、戦えるチームになることを願っています。

女子は、参加したAチーム、Bチームともに、同中の4位ということで、惜しくも入賞は逃しましたが、次回につながる経験をすることができました。また、女子個人で1名が3位に入賞しました。1~4位が同中で、同中競射を行った結果でした。

コロナウイルスの関係で、大会の開催が厳しい状況の中、なんとか無事に試合を行うことができ、専門部の先生方はじめ、当番校を引き受けてくれた学校の生徒の皆さん、関係者の皆様に感謝いたします。



県新人大会

女子団体準優勝

10月24日、25日の2日間、小瀬武道館で県新人大会が行われました。

コロナ禍の中、密を避けるために、1日目の予選は、3ブロックに分けて時間差の試合でした。1、2回戦が行われ、女子Aチームが2位の成績で2日目の3回戦に進出しました。

2日目は例年のようにリーグ戦は行わず、3回戦のみ行い、2日間の合計的中数で順位を決める形式となりました。この結果準優勝の成績をおさめることができました。

今年は新型コロナウイルスの関係で、多くの大会が中止となる中、競技方法を変えてでもなんとか試合を行うことができました。多くの方々の工夫と努力により、無事大会を終えることができたことに感謝いたします。



年末年始の行事

年末から年始にかけて、部内の恒例行事が行われました。

◎納射会（百射会）

12月26、27日には、納射会を行いました。今年度はコロナ禍の影響で、恒例の静岡遠征が中止となってしまったため、年末唯一の行事となってしまいました。26日に各自72射を行い、27日に残りの28射を行い、計100射で順位を争うとともに、上位3名により今年の締めくくりの納射をおこないました。

今年の百射会は、1位～3位が2年生女子という結果となりました。また、1年生女子が4位に入るなど、1年生も着実に成長してきました。

表彰式の後、優勝者が射手、2位が第1介添え、3位が第2介添えを務めて納射をおこないました。今年度はコロナ禍で練習や様々な活動もできず、1年生の入部も3ヶ月遅れとなるなど、厳しい年でしたが、何とか無事に締めくくることができました。来年は、明るい話題が多い年になることを祈りつつ納射会を終えました。

納射会終了後は、みんなで道場の大掃除を行い、年末年始の休みに入りました。



◎初射会

1月5日に初射会を行いました。まず、1年間の無事を祈って、部長・副部長による矢渡しを行いました。その後初稽古として、全員が12射の行射を行いました。行射後は、今年1年の運試しとして直径約10cmの金的に向かいました。今年は1年生女子が、見事金的を射止めました。

例年終了後は、自分たちで作った豚汁で体を温めるのが恒例となっていました。今年度はコロナ禍ということで、缶入りのおしるこ甘酒で乾杯して新年を祝いました。今年1年、健康に気をつけて成長できるよう、願いを込めて初射会を終えました。



令和2年度東日本大会県予選・1年生大会

東日本大会県予選 女子団体優勝

1月17日・23日の2日間にわたり、小瀬武道館で、東日本大会県予選と1年生大会が行われました。

1年生大会は個人戦でしたが、女子1名が2日目の3回戦に進出しました。しかし、3回戦では一步及ばず入賞に絡むことはできませんでした。

東日本大会県予選では、男子は1日目の1・2回戦で終わってしまいましたが、女子はA、B両チームが、ベスト12のチームが戦う、2日目の3回戦に進出することができました。3回戦の結果、Aチームが優勝することができました。

東日本大会は、一昨年度、本大会において3人制の部で準優勝し、昨年度の大会がコロナ禍の影響で中止となったため、今年度は推薦出場が決まっていました。しかしそれは卒業した先輩方が勝ち取ってくれた出場権でしたので、今回の予選で、恥ずかしくない結果を残そうと頑張ってきました。その点では良かったと思いますが、まだまだ課題も多い試合だったので、県代表としての責任を自覚して、本大会ではしっかりとした弓を引いてきたいと思います。

本大会は3月19日から北海道函館市で行われる予定です。1日も早くコロナ禍が収束し、無事大会が開催され、北海道・東北・関東の全ての都道府県の仲間と会えることを願っています。



3年生卒部式

6月27日に3年生の卒部式を行いました。

今年は新型コロナウイルスの関係で、これまでの全ての大会が中止となってしまいました。例年はインターハイ県予選の終了時に行っていた卒部式もできないままになっていました。このため3年生に区切りをつけてもらおうということで卒部式を行いました。

いつもお世話になっている緑が丘弓道場の安土が、長期の休業により崩壊してしまっていたので、みんなで安土の整備を行った後、3年生のみ各自8射の行射を行いました。活動時間が限られ、道場内で行射できる人数も制限されているため、2年生と一緒に弓を引くことはできませんでしたが、約4ヶ月ぶりに袴を着けての行射を立派に終えることができました。

その後、3年生が卒部の挨拶を行い、顧問から一人一人に「卒部証書」が渡されました。

3年生は目標にしてきた大会が全てなくなってしまい、本当に残念ですが、大会結果以上に、後輩の手本となるようによく頑張ってくれました。また、これまでの活動を通して、人間的にも大きく成長してくれました。その自信を胸に、これからの受験勉強にも、全力で取り組んでいてもらいたいと思います。

